

石川県内の主要事業

治水

| | | |
|----|----|----------------------------|
| 1 | 直轄 | 手取川 上清水地区急流河川対策事業 |
| 2 | 直轄 | 梯川水系緊急治水対策プロジェクト |
| 3 | 直轄 | 町野川ほか3河川 災害復旧事業(権限代行区間) |
| 4 | 直轄 | 手取川水系(砂防) 別当谷砂防堰堤群上流域改築 |
| 5 | 直轄 | 甚之助谷地区直轄地すべり対策事業 |
| 6 | 直轄 | 能登山地(砂防) 能登山地直轄特定緊急砂防事業 |
| 7 | 直轄 | 奥能登地区直轄特定緊急地すべり対策事業 |
| 8 | 直轄 | 石川海岸 侵食・越波対策 |
| 20 | 補助 | 梯川水系緊急治水対策プロジェクト (鍋谷川) |
| 21 | 補助 | 大野川水系浅野川河川環境整備事業 |
| 22 | 補助 | 河合大谷事業間連携砂防等事業 |
| 23 | 補助 | 石川ダムメンテナンス事業 |

道路

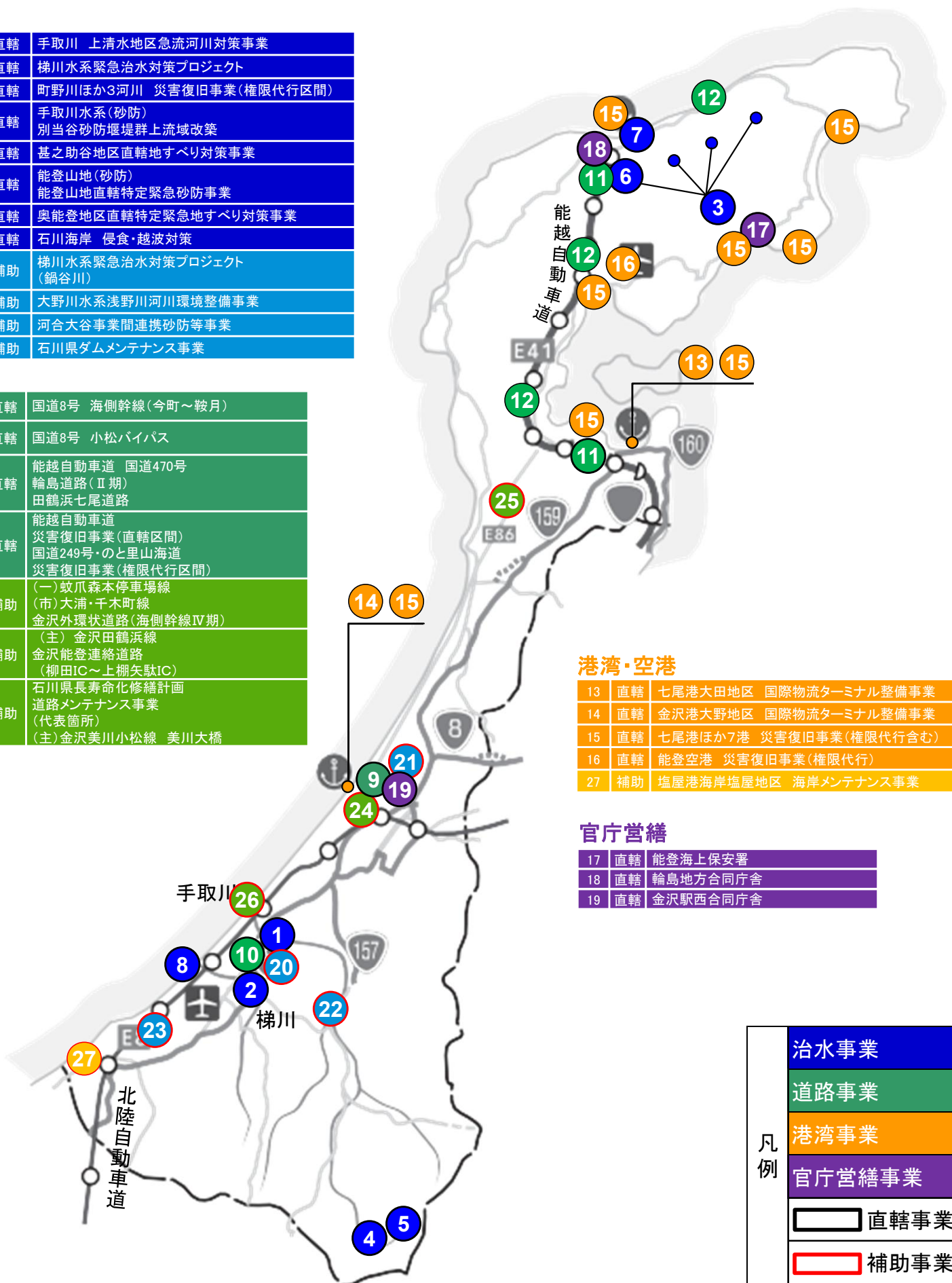
| | | |
|----|----|---|
| 9 | 直轄 | 国道8号 海側幹線(今町～鞍月) |
| 10 | 直轄 | 国道8号 小松バイパス |
| 11 | 直轄 | 能越自動車道 国道470号 輪島道路(Ⅱ期) 田鶴浜七尾道路 |
| 12 | 直轄 | 能越自動車道 災害復旧事業(直轄区間) 国道249号・のと里山海道 災害復旧事業(権限代行区間) |
| 24 | 補助 | (一)蚊爪森本停車場線 (市)大浦・千木町線 金沢外環状道路(海側幹線Ⅳ期) |
| 25 | 補助 | (主)金沢田鶴浜線 金沢能登連絡道路 (柳田IC～上棚矢駄IC) |
| 26 | 補助 | 石川県長寿命命化修繕計画 道路メンテナンス事業 (代表箇所) (主)金沢美川小松線 美川大橋 |

港湾・空港

| | | |
|----|----|------------------------|
| 13 | 直轄 | 七尾港大田地区 国際物流ターミナル整備事業 |
| 14 | 直轄 | 金沢港大野地区 国際物流ターミナル整備事業 |
| 15 | 直轄 | 七尾港ほか7港 災害復旧事業(権限代行含む) |
| 16 | 直轄 | 能登空港 災害復旧事業(権限代行) |
| 27 | 補助 | 塩屋港海岸塩屋地区 海岸メンテナンス事業 |

官庁営繕

| | | |
|----|----|----------|
| 17 | 直轄 | 能登海上保安署 |
| 18 | 直轄 | 輪島地方合同庁舎 |
| 19 | 直轄 | 金沢駅西合同庁舎 |



| | |
|----|--------|
| 凡例 | 治水事業 |
| | 道路事業 |
| | 港湾事業 |
| | 官庁営繕事業 |
| | |
| | 直轄事業 |
| | 補助事業 |

てどりがわ
手取川

かみしみず
上清水地区急流河川対策事業
いしかわ の み
石川県能美市

の推進

R7補正事業費
513百万円※1

※：手取川河川改修事業のR7補正全体事業費

事業の概要

手取川は、白山市及び能美市内を貫流する急流河川であり、洪水時の流水エネルギーが非常に大きい
ため河岸の洗掘や侵食による堤防の決壊が懸念されます。また、ひとたび氾濫すると広範囲に
甚大な被害が発生する恐れがあります。

手取川水系における流域治水の一環として、侵食対策（侵食護岸・低水護岸）等を推進します。

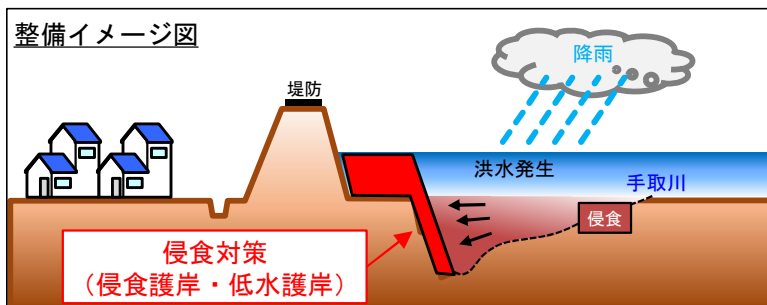
整備効果

侵食対策（侵食護岸、低水護岸）の推進により、手取川流域の治水安全度を向上させます。

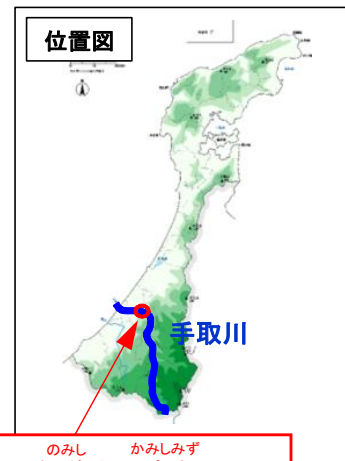
令和7年度補正の事業内容

補正予算の充当により、氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策
として、上清水地区の侵食対策（侵食護岸、低水護岸）を推進します。

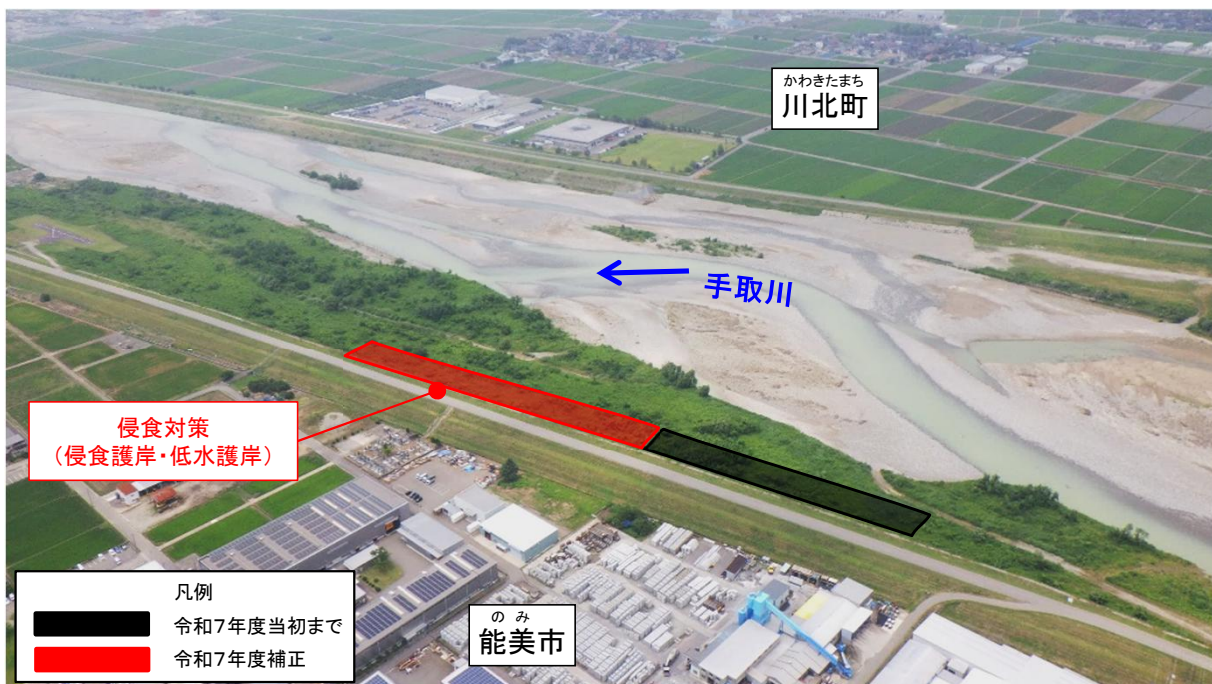
整備イメージ図



位置図



石川県能美市上清水地先



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikisui/top.html>

かけはしがわ

梯川水系緊急治水対策プロジェクト※1の推進

いしかわ こまつ
石川県小松市

R7補正事業費 163百万円※2

2,158百万円※3

※2: 梯川河川改修事業のR7補正全体事業費

※3: 梯川の河川等大規模災害関連事業費のR7補正全体事業費の合計

事業の概要

令和4年8月豪雨では、梯川本川で越水による氾濫が発生した他に、支川では鍋谷川^{なべたにがわ}の堤防決壊^{かけはしがわ}や滓上川^{かすかみがわ}等での溢水氾濫が発生したことによる広域での浸水被害が発生したことから、「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、石川県、小松市、能美市が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

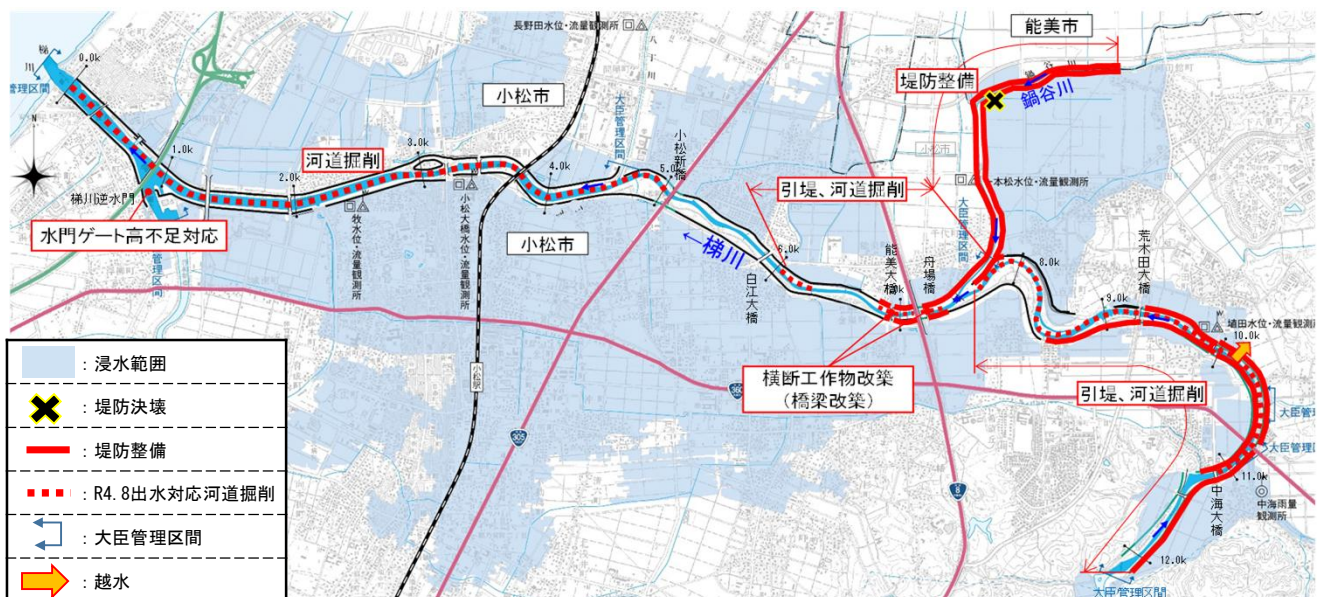
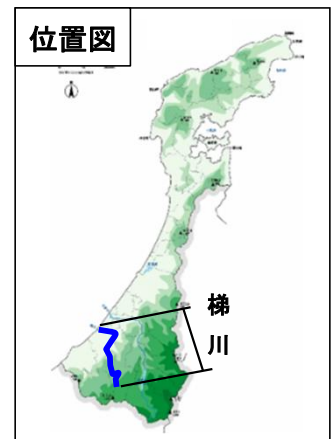
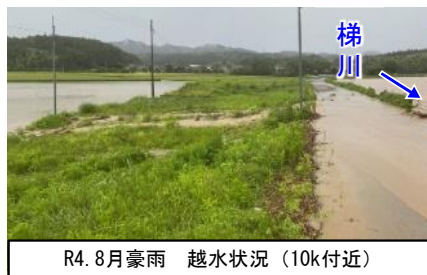
○以下の3つを柱として取り組んでいきます。

- ① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ② 被害対象を減少させるための対策
- ③ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

関係機関が連携し、上記の3つの取組を推進し、令和4年度8月出水と同規模の洪水を安全に流下させ、内水等の浸水被害の軽減を目指します。

令和7年度補正の事業内容

補正予算の充当により、梯川水系緊急治水対策プロジェクトの「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」の内、国管理区間における水位低減を図る河道掘削、引堤を推進します。



※1: 「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」

➤ 緊急治水対策プロジェクトの詳細は、下記にてご覧いただけます。

https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/chisui/ryuiki_pro/ryuiki_pro_kentou_02.html

権限代行 3 水系 4 河川の災害復旧事業の推進

いしかわ わじま すず
石川県輪島市、珠洲市

R7補正事業費
10,021百万円

事業の概要

令和6年9月20日からの豪雨により被災した能登半島北部の塚田川水系塚田川、町野川水系町野川、同支川鈴屋川、珠洲大谷川水系珠洲大谷川の護岸の本復旧・改良復旧について、国が県に代わって権限代行により実施します。

令和7年度補正の事業内容

補正予算の充当により、権限代行3水系4河川において護岸工等の施工を推進します。

位置図



てどりがわ
手取川水系直轄砂防事業の推進
いしかわ はくさん べっとうだに
石川県白山市(別当谷砂防堰堤群上流域改築)

R7補正事業費
269百万円

事業の概要

てどりがわ うしくびがわ
手取川水系の牛首川流域は、荒廃が著しい溪流や崩壊した斜面が多数存在し、度重なる出水により流出した不安定な土砂が河床内に大量に堆積しているため、昨今の気候変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

べっとうだに
このため、別当谷砂防堰堤群上流域改築では、砂防堰堤の機能向上を目的とした改築を実施します。

整備効果

てどりがわ
砂防堰堤工の整備により、手取川水系全体の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させ、保全対象であるはくさん
白山市を始めとした下流の沿川地域における安全と安心を確保します。

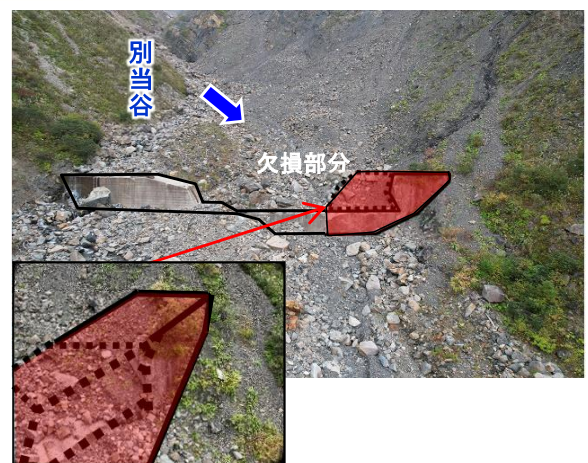
令和7年度補正予算の事業内容

しらみね
補正予算の充当により、白峰地区において、砂防堰堤工の整備を推進します。

事業箇所の全景



石川4



別当谷第34号砂防堰堤の損傷状況
[袖の欠損と異常堆砂]

じんのすけだに

甚之助谷地区直轄地すべり対策事業の推進

いしかわ はくさん
石川県白山市

R7補正事業費
150百万円

事業の概要

じんのすけだに
甚之助谷地すべりは、てどりがわ うしくびがわ はくさん
、全国でも例が少ない高山地帯に存在する大規模な地すべりであり、現在も年間10cmを超える活発な地すべり活動が継続しています。そのため、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により土砂災害が激甚化する危険性が高い地すべりです。

昭和9年7月に発生した手取川大水害では、甚之助谷に隣接する別当谷で発生した地すべり由来の崩壊土砂が原因で河道が閉塞し、これが決壊したことにより、下流域の沿川一帯で多数の死者・行方不明者が発生しました。

じんのすけだに
甚之助谷地区直轄地すべり対策事業では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため国土強靱化実施中期計画により集水井や排水トンネル等の各種地すべり防止施設の整備を実施します。

整備効果

てどりがわ
地すべり防止施設の整備により、手取川水系の土砂災害に対する治水安全度を向上させ、保全対象である白山市をはじめとした沿川地域における安全と安心を確保します。

令和7年度補正予算の事業内容

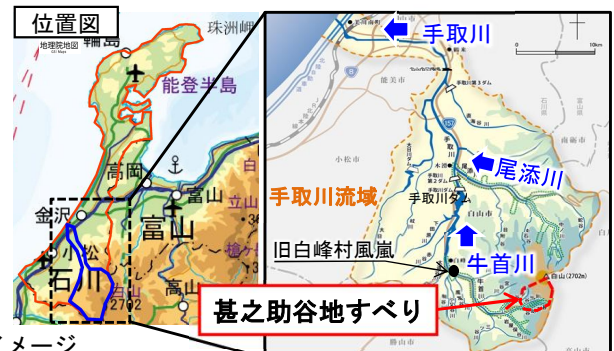
しらみね
補正予算の充当により、白峰地区において、地すべり防止施設の整備を推進します。



甚之助谷地すべりの全景



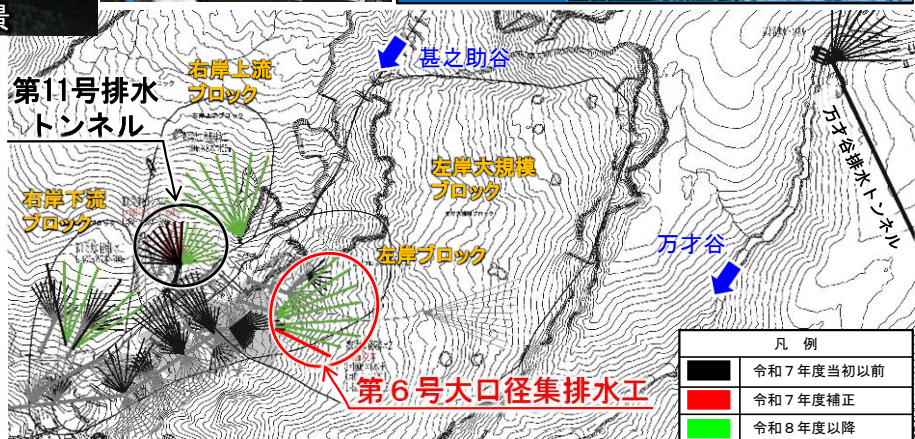
甚之助谷 周辺状況



集排水工 施工イメージ



◆S9年7月
手取川大水害
(当時の
しらみね かざらし
白峰村風嵐
の様子)



甚之助谷地区直轄地すべり対策 全体平面図

| 凡 例 | |
|-----|-----------|
| ■ | 令和7年度当初以前 |
| ■ | 令和7年度補正 |
| ■ | 令和8年度以降 |

能登山地直轄特定緊急砂防事業の推進

石川県輪島市(河原田川(市ノ瀬))

R7補正事業費
884百万円

事業の概要

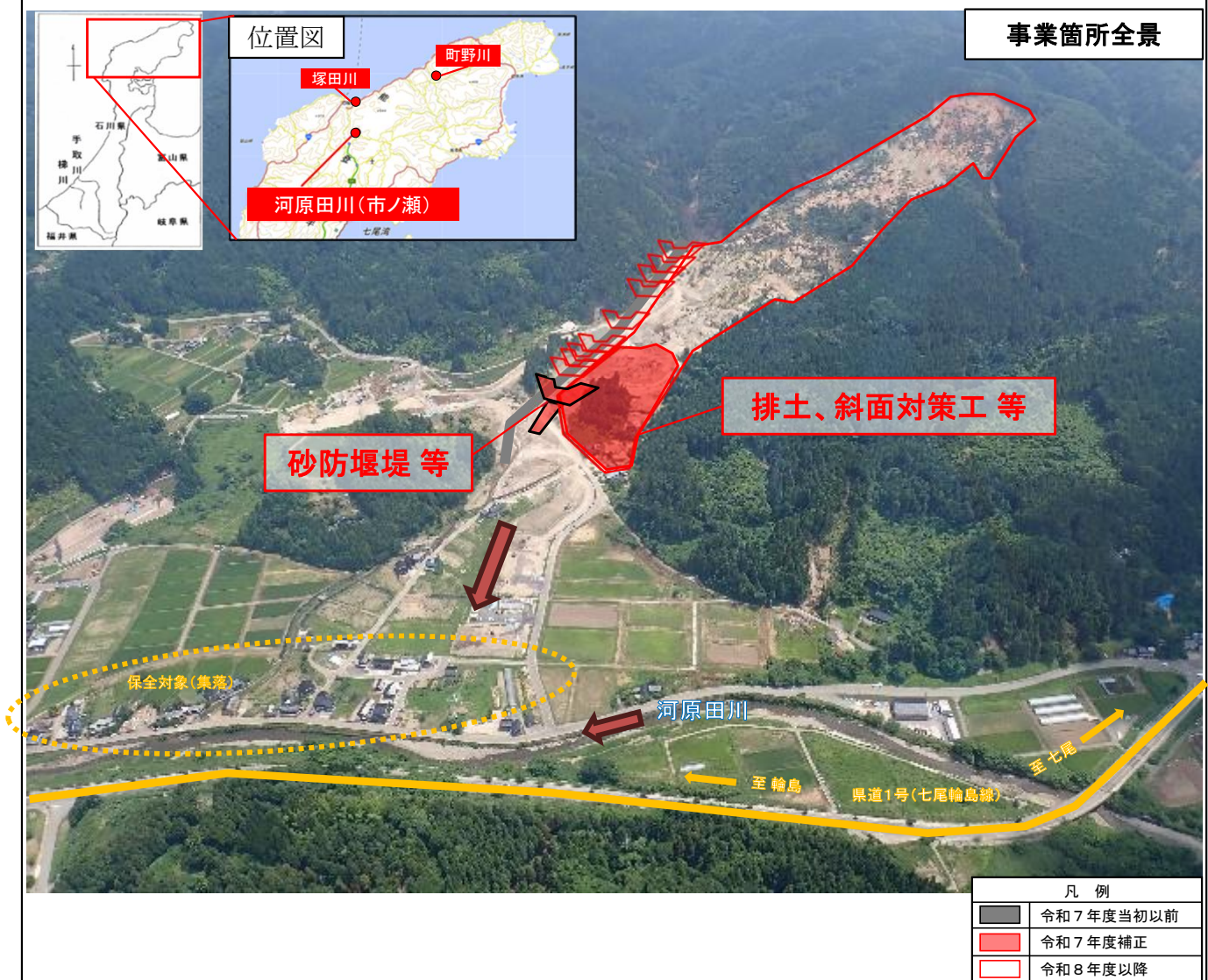
令和6年能登半島地震や奥能登豪雨で甚大な被害が生じた河原田川等では、令和7年6月までに仮排水路や仮設堰堤の設置等、暫定的な安全性を確保するための対策が完了しました。8月6日から的大雨では、塚田川等で仮設堰堤が土砂を捕捉し土砂流出による家屋被害を防止しましたが、次期出水で堆積した土砂が流出するおそれがあるため、堆積土砂の除石を行い、砂防堰堤整備等の恒久対策を進め、下流人家や主要な道路等への被害を防止します。

整備効果

堆積土砂の除石や砂防堰堤整備等を進めることで、甚大な被害が発生した地域の安全性を早期に確保し、地域の再建を後押しします。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、市ノ瀬地区の砂防堰堤工、斜面对策工等を推進します。



奥能登地区直轄特定緊急地すべり対策事業の推進

いしかわ わじまし すずし
石川県輪島市・珠洲市

R7補正事業費
4,600百万円

事業の概要

令和6年能登半島地震で発生した大規模な地すべり及びその後の9月20日からの大雨で発生した土砂流出により甚大な被害が生じた、珠洲市の清水地区、仁江地区、輪島市の大野地区、曾々木地区において、再度災害防止を図るため、短期的・集中的に地すべり防止施設の整備を実施し、人家や国道249号等を保全します。

整備効果

短期的・集中的に地すべり対策を実施することにより、甚大な土砂災害が発生した地域の再度災害防止を図るとともに、地域の再建を後押しします。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、直轄施工4地区において法面工等の地すべり対策工事を推進します。

位置図



| 凡 例 | |
|--|-----------|
| | 令和7年度当初以前 |
| | 令和7年度補正 |
| | 令和8年度以降 |

大野地区の被災状況(令和6年9月)

石川海岸 侵食・越波対策 の推進（片山津工区他）

いしかわ かたやまづ
石川県加賀市、小松市

R7補正事業費
705百万円※

※石川海岸直轄海岸保全施設整備事業のR7補正全体事業費

事業の概要

石川海岸片山津・小松工区は侵食が著しく、過去より数多くの護岸等の被災を受けています。近年は背後地において工場地帯や住宅地として発展が著しく、波浪による越波被害が発生すれば地域経済や雇用に大きな影響を与える恐れがあります。

このため、平成16年度から直轄海岸保全施設整備事業に着手し、抜本的な保全対策を推進しています。

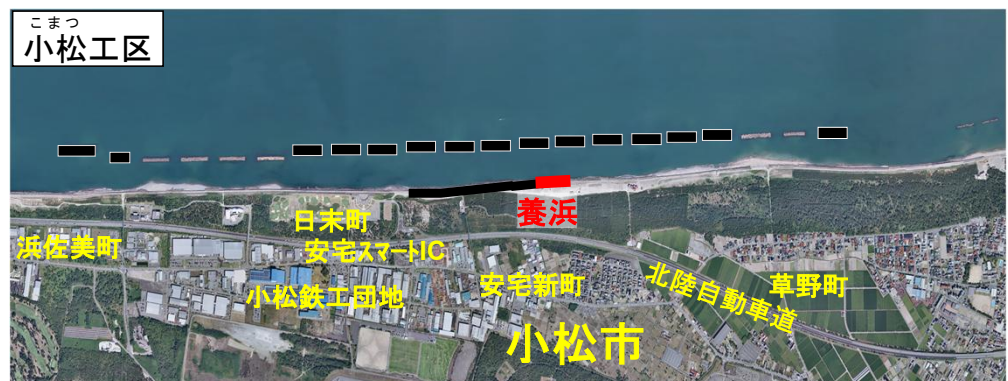
手取川水系における流域治水の一環として、海岸保全施設の整備を推進します。

整備効果

海岸保全施設整備を推進することにより、侵食対策とともに波の打ち上げ高の低減が図られ、背後地の安全度が向上します。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、片山津・小松工区において根固工、養浜を推進します。



片山津工区No676付近
(令和5年1月16日)



凡 例

令和7年度当初まで



令和7年度補正



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

国道8号 ^{うみがわ}海側幹線（^{いままち}今町～^{くらつき}鞍月）事業の推進

^{いしかわ}石川県 ^{かなざわ}金沢市

R7補正事業費
200百万円

事業の概要

^{うみがわ}海側幹線（^{いままち}今町～^{くらつき}鞍月）は、^{かなざわ}「金沢外環状道路」の一部として、^{かなざわ}金沢都市圏の通過交通の迂回や市内への経路分散による渋滞の緩和、及び交通事故の削減を図るとともに、重要港湾である^{かなざわ}金沢港へのアクセス向上を目的とする^{かなざわ}金沢市今町から^{いままち}同市千木町、^{せぎまち}金沢市大河端西から^{おこばたにし}同市鞍月に至る延長約5.6kmの道路事業です。

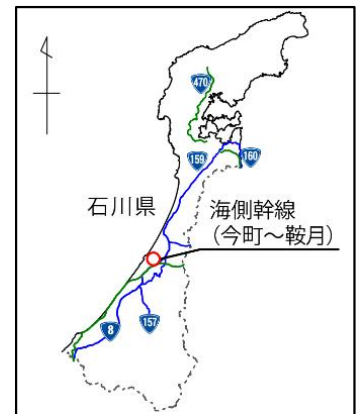
整備効果

- ・^{かなざわ}金沢都市圏における円滑な交通ネットワークの形成
- ・渋滞緩和に伴う交通事故の減少・安全性の向上
- ・物流効率化による地域経済活動の支援

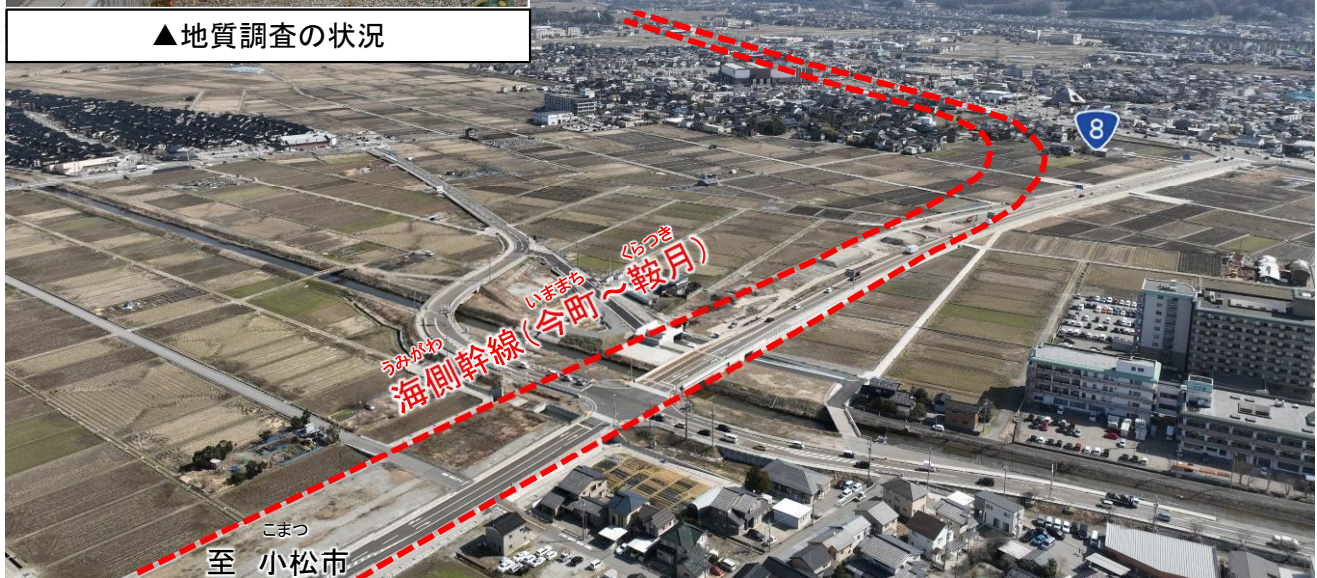
令和7年度補正予算の事業内容

^{うみがわ}海側幹線（^{いままち}今町～^{くらつき}鞍月）では、現在、地質調査、道路設計及び用地買収を推進しています。

補正予算の充当により、^{ふくひきまち}福久町地区の道路設計等を推進することで、事業の着実な進捗を図ります。



▲地質調査の状況



国道8号 小松バイパス事業の推進

石川県能美市～加賀市

R7補正事業費
190百万円

事業の概要

小松バイパスは、一般国道8号の交通量増加への対応、交通渋滞解消、交通事故の削減を図るとともに、金沢バイパス、金沢西バイパス並びに主要地方道金沢小松線（加賀産業開発道路）と接続することにより、主要幹線道路のネットワーク強化を目的とする能美市大長野町から加賀市箱宮町に至る延長約15.6kmの道路事業です。

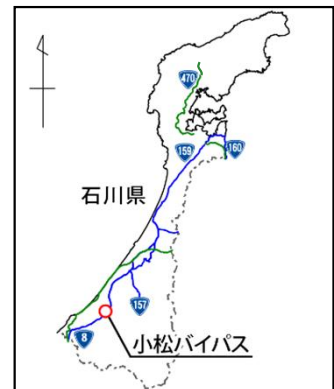
整備効果

- ・ 交通渋滞の緩和
- ・ 交通事故の削減
- ・ 緊急輸送道路としての信頼性向上

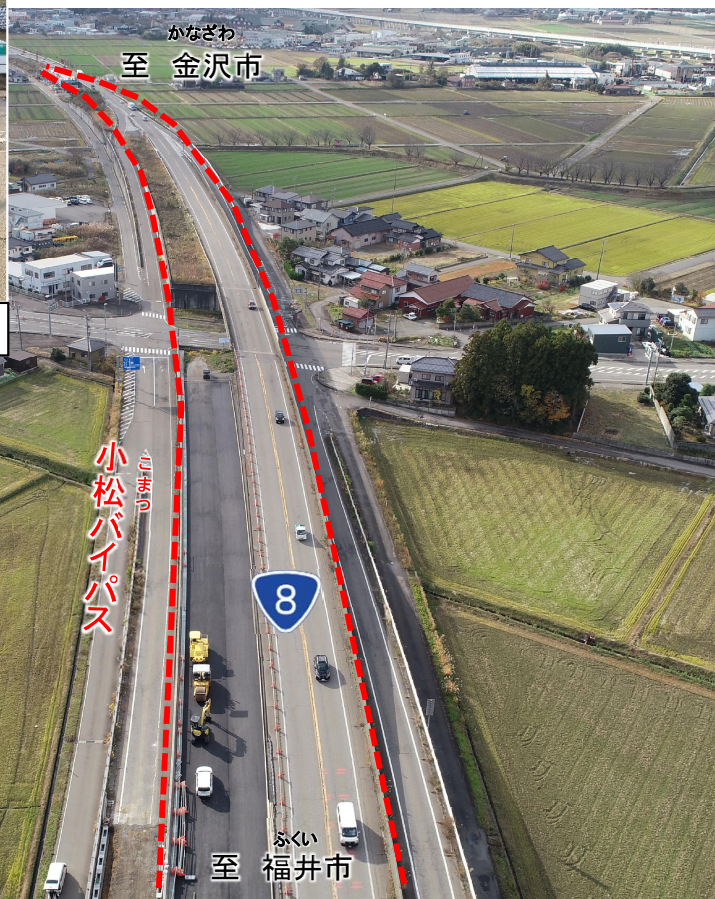
令和7年度補正予算の事業内容

小松バイパスでは、現在、橋梁上下部工事を推進しています。

補正予算の充当により、栗津林町地区の舗装工事を推進することで、早期の4車線化に向けて事業の着実な進捗を図ります。



▲橋梁下部工事の施工状況



のうえつ
国道470号 能越自動車道
わじま たつるはま なな
輪島道路（Ⅱ期）・田鶴浜七尾道路事業の推進
いしかわ わじま なな
石川県輪島市・七尾市

R7補正事業費
1,980百万円

輪島道路（Ⅱ期）:1,480百万円
田鶴浜七尾道路:500百万円

事業の概要

わじま たつるはま なな
輪島道路（Ⅱ期）及び田鶴浜七尾道路は、「能越自動車道」の一部として、災害時の緊急輸送路と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした、わじま すぎひらまち みいまちほんこう なな あかうらまち ちのまち
輪島市杉平町から同市三井町本江に至る延長6.8kmおよび七尾市赤浦町から同市千野町に至る延長3.4kmの道路事業です。

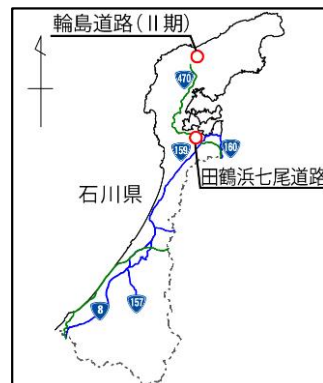
整備効果

- ・高規格幹線道路網の形成、災害に強いネットワークの形成
- ・第三次医療施設へのアクセス向上
- ・アクセス時間の短縮による地域の発展・観光の活性化

令和7年度補正予算の事業内容

わじま たつるはま なな
輪島道路（Ⅱ期）及び田鶴浜七尾道路では、現在、用地買収、改良工事、橋梁上下部工事及びトンネル工事を推進しています。

補正予算の充当により、わじま いしやすみば
輪島道路（Ⅱ期）では、石休場地区等の改良工事及び調査設計を推進するとともに、たつるはま なな
田鶴浜七尾道路においては、あかうらまち こくぶまち
赤浦町地区の改良工事及び国分町地区の橋梁下部工事を推進することで、能登の復興を支援するため、能越自動車道整備の進捗を図ります。



▲橋梁下部工事の施工状況
田鶴浜七尾道路



令和6年能登半島地震からの復旧を推進

石川県輪島市～七尾市、珠洲市～輪島市

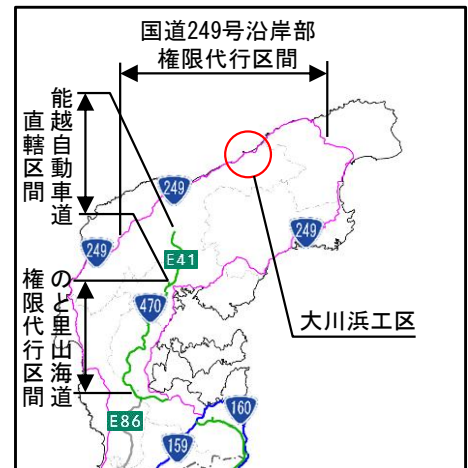
事業の概要

令和6年能登半島地震では、能越自動車道（延長約10.9km）・のと里山海道（延長約27.0km）や国道249号の沿岸部（延長約52.9km）は地割れや段差、道路の大規模な崩落、トンネルや橋梁など構造物の損傷等が複数箇所で見られており、被害が甚大であることから権限代行を含み、復旧工事を実施しています。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、能越自動車道・のと里山海道では、七海1号橋～3号橋の下部工事、能登大橋の橋梁上部工事、及び走行性の確保を推進するとともに、国道249号においては、大規模崩落箇所を除く全線の舗装工事及び大川浜工区等の崩土撤去工事、大谷工区の法面対策工事を実施することで、下記本復旧完了見込みに向け、道路の災害復旧工事を推進します。

| 区 間 | 本復旧完了予定 |
|------------------|----------|
| のと三井IC～のと里山空港IC | 令和9年春迄 |
| のと里山空港IC～徳田大津IC | 令和11年春迄※ |
| 徳田大津IC～（仮称）病院西IC | 令和9年春迄 |
| 国道249号沿岸部 | 令和11年春迄 |



※大規模崩壊箇所の崩土撤去及び大型構造物の施工等が順調に進んだ場合

【のと里山海道】走行性確保状況



七尾港 大田地区

国際物流ターミナル整備事業の推進

石川県七尾市

R7補正事業費
120百万円

事業の概要

七尾港は、背後に地域の主要産業である木材加工産業が集積しており、原材料である原木の供給拠点として重要な役割を担っています。

木材運搬船の大型化に対応するため、大田地区の物流ターミナルの整備を推進します。

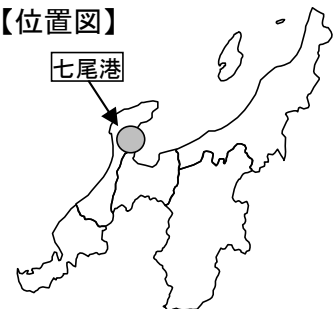
整備効果

ターミナルの整備に伴い大型船舶が入港可能となり、海上輸送費用が削減されることで、地域産業の国際競争力強化が図られ、地域経済の安定と発展につながります。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、航路及び泊地の整備を推進します。

【位置図】



かなざわ おおの
金沢港 大野地区
国際物流ターミナル整備事業の推進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R7補正事業費
730百万円

事業の概要

かなざわ
金沢港は地域の経済・産業の拠点となっており、外貿コンテナや建設機械等の輸出入など、地域の国際競争力強化を支える港湾としての役割を担っています。

船舶の大型化に対応し、物流ターミナル機能を強化するため、航路の整備を推進します。

整備効果

ターミナルの整備に伴い大型船舶が入港可能となり、海上輸送費用が削減されることで、地域産業の国際競争力強化が図られ、地域経済の安定と発展につながります。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、航路の整備を推進します。

【位置図】



七尾港ほか7港
岸壁、物揚場、防波堤、泊地、護岸災害復旧の推進

石川県七尾市、金沢市、輪島市、
珠洲市、穴水町、能登町

R7補正事業費
18,189百万円

事業の概要

令和6年1月の能登半島地震により被害を受けた港湾施設のうち、七尾港、金沢港、輪島港、飯田港、穴水港、小木港、宇出津港及び和倉港海岸の本格的な災害復旧を図るため、岸壁等の早期復旧を推進します。

整備効果

岸壁等の復旧により、七尾市、金沢市、輪島市、珠洲市、穴水町及び能登町の地域の経済活動を支え、「生業の再建」に貢献します。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、岸壁、物揚場、防波堤、泊地及び護岸の復旧を推進します。

七尾港



復旧前



復旧中



沈下・損壊した岸壁等の復旧

宇出津港



復旧前



復旧中

損壊した岸壁等の復旧

のと
能登空港
滑走路災害復旧の推進
いしかわ わじま あなみずまち
石川県輪島市、穴水町

R7補正事業費
700百万円

事業の概要

令和6年1月の^{のと}能登半島地震により被害を受けた^{のと}能登空港の本格的な災害復旧を図るため、滑走路等の早期復旧を推進します。

整備効果

滑走路等の復旧により、^{のと}能登地域の経済活動を支え、^{なりわい}「生業の再建」に貢献します。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、滑走路等の復旧を推進します。

能登空港



ひび割れした滑走路等の復旧

のと 能登海上保安署 災害復旧事業

いしかわ ほうすぐん のとちよう
石川県鳳珠郡能登町

R7補正事業費
258百万円

事業の概要

のと
能登海上保安署は、令和6年能登半島地震により施設の継続使用が困難となったことから、別敷地への建替を実施します。

整備効果

庁舎を整備することにより、本来の海上保安機能を確保することができます。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、能登海上保安署の施設整備を実施します。



わじま
輪島地方合同庁舎 災害復旧事業
いしかわ わじま
石川県輪島市

R7補正事業費
98百万円

事業の概要

わじま のと わじま
輪島税務署は、令和6年能登半島地震により施設の継続使用が困難となったことから、輪島地方合同庁舎に移転するための施設整備を実施します。

整備効果

合同庁舎に移転することにより、官署の集約化が図れると共に、本来の税務署の機能を確保することができます。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、輪島税務署の移転に伴う施設整備を実施します。



かなざわ
金沢駅西合同庁舎 災害復旧事業
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R7補正事業費
105百万円

事業の概要

かなざわ のと
金沢駅西合同庁舎は、令和6年能登半島地震により施設の使用に支障を来していることから、復旧工事を実施します。

整備効果

復旧により、本来の合同庁舎の機能を確保することができます。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、施設の復旧工事を実施します。



(金沢駅西合同庁舎)建物外観



位置図



(渡廊下)建物外観



(渡廊下)内部



ずれが生じた接続部

かけはしがわ

梯川水系緊急治水対策プロジェクトの推進

いしかわ こまつ のみ
石川県小松市、能美市

R7補正事業費
800百万円※

※鍋谷川河川災害復旧等関連緊急事業のR7補正全体事業費

事業の概要

令和4年8月4日の豪雨により、鍋谷川において堤防が決壊するなど、床上浸水8戸、床下浸水26戸の甚大な浸水被害が発生しました。

このため、「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」の一環として氾濫発生の危険性が高い区間等において、洪水対策として緊急的に河道掘削、築堤、遊水地等を実施します。

整備効果

河道掘削、築堤、遊水地等を推進することで、鍋谷川流域の治水安全度を向上させます。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、こまつ かみやさと
能美市 わけ
能美市和気町地内の護岸工および堰改修を推進します。

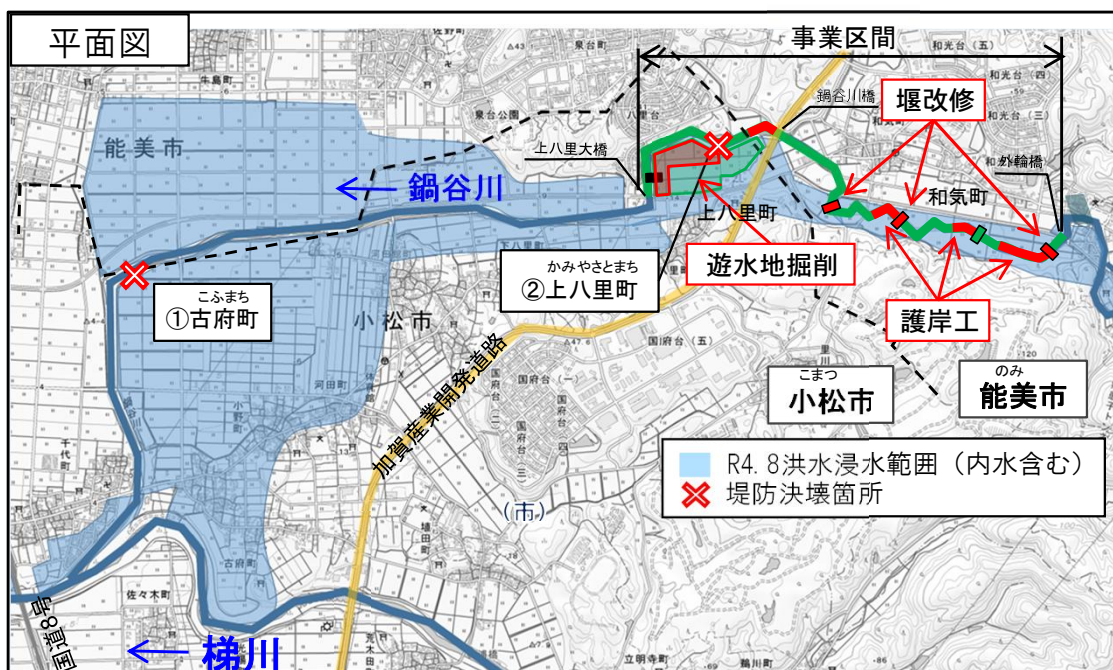
被害状況（R4.8豪雨）



位置図



こまつ かみやさとまち
小松市上八里町地内ほか



おおのがわ

あさのがわ

大野川水系浅野川河川環境整備事業

いしかわ

かなざわ

石川県金沢市

R7補正事業費

20百万円

事業の概要

石川県金沢市では、「金沢緑のまちづくり計画」において、「豊かな緑の重層都市金沢 ～金沢の「地形」「歴史文化」「都市」が育んできた緑を次の世代に～」を基本理念とし、中心市街地を流れる浅野川を水と緑のネットワークの中心軸と位置付けて、川沿いの歴史的街並みや自然景観と一体となったまちづくりに取り組んでいます。

河川管理者である石川県では、金沢市のかまちづくりの取り組みに対し、賑わい創出を目的として、緊急的に河川管理用通路、階段等の整備を実施します。

整備効果

河川管理用通路、階段等の整備を推進することで、浅野川の新たな魅力や賑わい創出を図ります。

令和7年度補正予算の事業内容

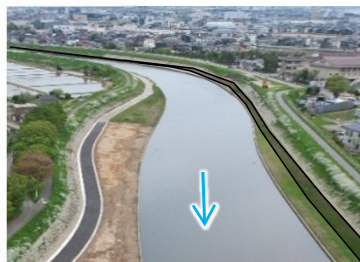
かなざわ みなと

補正予算の充当により、金沢市湊地内の河川管理用通路の整備を推進します。

整備状況



①管理用通路整備状況（金沢市）



②管理用通路整備状況（金沢市）

位置図



かなざわ みなと
金沢市湊地内ほか

平面図



かわいおおたに
河合大谷事業間連携砂防等事業の推進
いしかわ はくさん
石川県白山市

R7補正事業費
70百万円

事業の概要

・ 保全対象として人家21戸や主要地方道があり、H26年7月には土砂や流木の流出により被災している。砂防えん堤はR6年度に完成しており、ひきつづき、溪流保全工事の整備を進めることで被害防止に努める。

整備効果

砂防堰堤を整備することで、下流にある人家や道路を土石流から守る。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、白山地区の河合大谷砂防事業を推進します。

事業費 : 70百万円
事業内容 : 溪流保全工

位置図



被災状況(H26.7月)

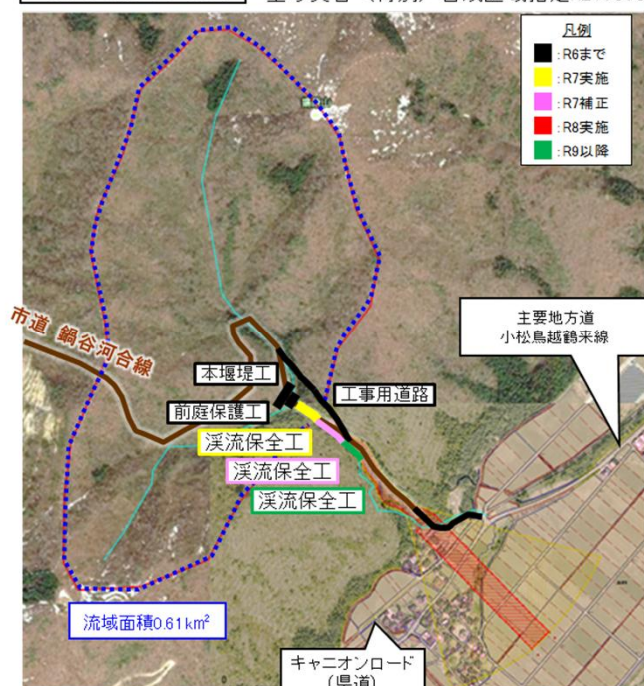


本堰堤施工状況(R6.11月)



対象箇所空中写真

土砂災害（特別）警戒区域指定H21.3.31



石川県ダムメンテナンス事業の推進

いしかわ か が
石川県加賀市他

R7補正事業費
655百万円

事業の概要

石川県においては、管理移行後50年以上が経過するダムをはじめとして、各ダムの放流設備やダム管理用制御処理設備が老朽化しており、設備が故障又は不具合が発生した場合、ダムの管理・防災操作等に支障が生じるため、設備の改良を行うことにより、ダムの機能の回復又は向上を図る必要がある。

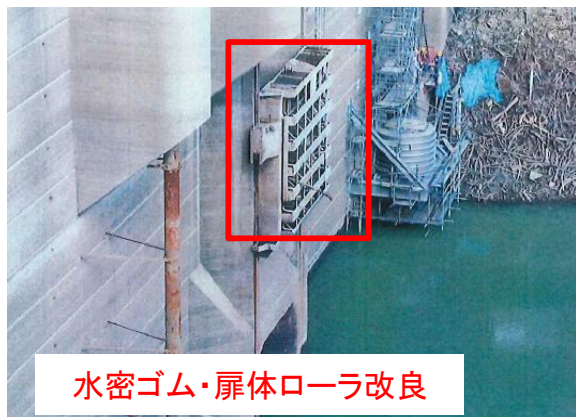
整備効果

計画的なメンテナンス事業の実施のため、石川県内7ダムにおいて長寿命化計画に基づく改良により、効果的・効率的なダム管理の実現を図る。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、石川県が管理する補助ダムの機能回復又は向上を推進します。

コンジットゲート設備改良 (我谷ダム)



水密ゴム・扉体ローラ改良

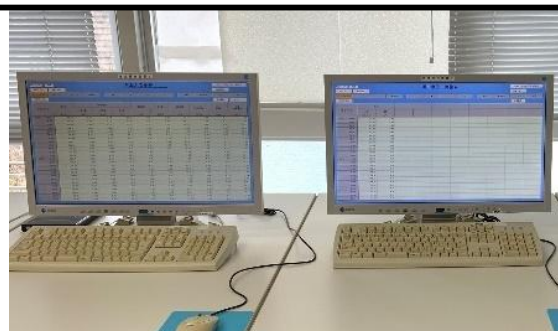


開閉装置改良

位置図



ダム管理用制御処理設備改良 (内川ダム・犀川ダム)



かなざわ

[金沢外環状道路]

(一) 蚊爪森本停車場線事業 (市) 大浦・千木町線事業の推進 いしかわ かなざわ 石川県金沢市

R7補正事業費
294百万円

事業の概要

かなざわ
金沢外環状道路海側幹線は、山側幹線と一体となって、かなざわ
金沢都市圏の外郭を形成し、交通の円滑化を図る幹線道路です。

一般県道 かがつめもりもと おおうら せ ぎ まち かなざわ
蚊爪森本停車場線及び市道 大浦・千木町線（金沢外環状道路海側幹線Ⅳ期）は、海側幹線の一部を構成し、物流の効率化、主要渋滞箇所の解消及び地域間交流の支援を目的とした道路であり、かなざわ おこばたまち せ ぎ まち
金沢市大河端町～千木町間2.5 kmの事業です。

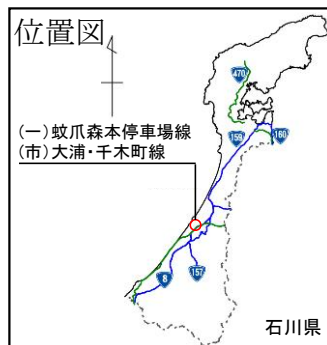
整備効果

- かなざわ
・重点港湾金沢港へのアクセス向上
- かなざわ
・金沢都市圏の交通渋滞の緩和ならびに交通事故の低減
- かが かなざわ のと
・加賀・金沢・能登を繋ぐ広域交流の基盤を形成

令和7年度補正予算の事業内容

一般県道 かがつめもりもと おおうら せ ぎ まち
蚊爪森本停車場線及び市道 大浦・千木町線では、
現在橋梁上下部工事を推進しています。

補正予算の充当により、改良工事を実施し、早期開通に向けて事業を推進します。



かなざわの と
[金沢能登連絡道路]

かなざわ た つる は ま やないだ うわだ な や だ
(主)金沢田鶴浜線事業(柳田IC～上棚矢駄IC)の推進

いしかわ はくい はくい し か まち
石川県羽咋市・羽咋郡志賀町

R7補正事業費
60百万円

事業の概要

かなざわの と かなざわ の と のうえつ
金沢能登連絡道路は、金沢と能登地域の連絡を強化し、能越自動車道と一体となって広域交流の促進を図る幹線道路です。

かなざわ た つる は ま やないだ うわだ な や だ
主要地方道 金沢田鶴浜線の柳田IC～上棚矢駄IC間は、現道の交通混雑の緩和や広域交流の促進を目的として、はくい やないだ まち し か まち うわだ な
を目的として、羽咋市柳田町から志賀町上棚に至る延長約9.6kmの4車線化(ゆずりレーン)整備を行う事業です。

整備効果

- ・交通混雑の緩和
- ・交通事故の減少
- ・広域交流の促進

令和7年度補正予算の事業内容

かなざわ た つる は ま やないだ うわだ な や だ
主要地方道 金沢田鶴浜線(柳田IC～上棚矢駄IC)では、現在、改良工事を推進しています。

補正予算の充当により、改良工事を実施し、早期開通に向けて事業を推進します。



いし かわ
石川県長寿命化修繕計画
道路メンテナンス事業の推進
いし かわ はく さん
石川県白山市

R7補正事業費
545百万円※1

※1:道路メンテナンス事業（石川県橋梁長寿命化修繕計画）のR7補正全体事業費

事業の概要

（代表事例）

主要地方道 金沢美川小松線 美川大橋は、昭和47年（橋齢53年）の架橋から老朽化が進み、早期に措置を講ずべき状態となっています。

美川大橋は損傷が著しく進行していることから、橋梁上部等の補修工事を推進することで、緊急輸送道路の機能強化や地域防災上の安全、安心の確保を図るとともに、予防保全型メンテナンスへの早期転換を図ります。

整備効果

- ・ 安心・安全な通行の確保
- ・ 緊急輸送道路の安全性強化

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、主要地方道 金沢美川小松線 美川大橋において、橋梁補修工事を推進します。



損傷状況



全景（美川大橋）

しおや しおや
塩屋港海岸 塩屋地区
海岸メンテナンス事業の促進
いしかわ か が
石川県加賀市

R7補正事業費
35百万円

事業の概要

しおや
塩屋港海岸の背後には臨港道路や住宅等が立地しています。一方、既存の海岸保全施設は築年数が30年程度経過しており、護岸背面の土砂の吸出しによるブロックの沈下等、老朽化の進行が顕著であり、老朽化対策を促進します。

整備効果

護岸を改良し、防護機能を回復することにより、背後地域の安全を確保し、貴重な生命・財産を守ります。

令和7年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、護岸の改良を促進します。

【位置図】

塩屋港海岸

